



特集 大切な人たちの命と財産を守る

消 防 団

火災が起きたときなどにいち早く消防車で駆け付けてくれる消防団員。

彼らは、自営業や会社勤務など自分の仕事を持ちながら、火災や地震などの災害が起ると現場に出動する地域のボランティアです。「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神に基づき、日頃から訓練を重ね、消火・救助の中心となる消防職員と連携して活躍しています。私たちの地域の安全が守られているのは彼らのおかげなのです。

今回は、そんな崇高な使命を持った消防団の活動を紹介します。



■消防団の活動

災害時は消防本部の指示の下、消防活動を行います。平常時は地域で啓発活動や訓練、地域のお祭りのときの警備など、さまざまなおこなを行っています。

災害時：消火活動、残火処理、救助・救出活動、警戒巡視、避難誘導、行方不明者の捜索など

平常時：消火・操法訓練、地域行事への参加、住宅への防火指導、地域の防災訓練での指導、年末特別警戒（夜警など）

主な活動

▽消防出初式

出初式は、新年に消防団員らが一同に出揃い消防訓練などを披露し、一年の無火災・無災害を祈念する儀式です。

▽水防訓練

堤防の決壊に備え、土のこの作製・決壊時の避難・誘導など、水害を想定した訓練を定期的に行っています。

▽年末特別警戒（夜警）

年末の火災多発期において市民の皆さんに防火思想の普及や火災予防の徹底を図るため実施しています。

▽消防操法大会

消防操法とは、火災消火を想定した基本的操作の訓練のことで、消防の装備の扱い方や迅速な消火活動の技術を学ぶことができます。消防操法には



「小型ポンプ」の部分「ポンプ車」の部分がありますが、どちらも設置された防火水槽から給水し、火災現場を想定した「火点」と呼ばれる的にめがけて放水・撒取するまでの一連の手順を演じるものです、その正確さや速さなどが求められます。大会を設定することで、チームワークや士気の高揚、技術習得の効率を上げる効果があります。

▽消火訓練

市民の皆さんに消火器の使用方法や消火栓の取り扱いの指導を行うなど、地域の人たちとのつながりを深め、連携を図っています。

■多くの女性が活躍しています

土岐市消防団には現在56人（消防音楽隊を除く）の女性消防団員が所属しています。女性団員は地域に密着した活動ができるように各分団に配置され、独居の高齢者宅への訪問や救護者の手当て、火災予防の啓発など、細かい気配りが必要とする活動において活躍しています。

■消防音楽隊

土岐市消防音楽隊は、昭和37年に、消防団員の士気の高揚と市民の消防および防火意識の啓蒙を目的として発足しました。消防行事である出初式、操法大会をはじめ、市の行事などで演奏を披露し、市民の皆さんに演奏を通して防火意識を持ってもらえようという広報活動を行っています。



県の操法大会に肥田分団が出場

8月4日(日)に可児市ふれあいパーク・緑の丘で第62回岐阜県消防操法大会が開催され、土岐市を代表して肥田分団が出場しました。肥田分団はこの大会のために昨年11月から練習を始め、参加30チーム中、見事7位入賞を果たしました。

〈結果〉

- 1位：恵那市
- 2位：揖斐川町
- 3位：中津川市
- 7位：優良賞 肥田分団（土岐市）



肥田分団の選手として県大会に出場した若子大起さん

地元の先輩に誘われて消防団に入団しました。消火活動のほか、いろいろなボランティア活動などを行っています。入る前は何をやっているかあまり知らなくて不安に思っていました。優しい先輩たちに囲まれて、今では楽しく活動しています。

今回出場した操法では、毎日遅くまで訓練し、夜11時を過ぎることもありました。そんな時でも家族はご飯を作ってくれていました。今まで操法を含め消防団の活動を頑張ってきたのも、肥田分団のみんなや家族の協力、応援があったからこそだと思います。

今後は自分より新しい団員が入ってきますが、操法をはじめとして、いろいろなことを教えていけたら、と思っています。



地域の安全安心を守る消防団

土岐市消防団 舘林慶 団長

2年前、東日本大震災が起きました。この地方でも南海トラフ地震が心配されています。大規模災害が起きた時、その家の家族構成がどうであるかということや消火栓がどこにあるかなどを把握していること、自警団との素早い連携など、消防団が担う役割は大きいと思います。

災害はいつ起こるか分かりません。近くにおいて、地域のことをよく知っている消防団の必要性はますます大きくなってきています。全国的にいわれていることですが、現在の消防団が抱える問題として、団員数が年々減少していることが挙げられます。

消防団は、地域の安全安心を守るという崇高な使命を持っています。仕事をしながらの活動ですで大変ですが、その活動を通して団結力や人との絆などが得られ、自分の存在価値を高められるものです。

大切な人やまちを守る消防団にぜひ参加してください。

消防団員募集!!



消防団の活動にご協力ください

団員の確保が難しくなっている現在、団員の皆さんはもとより家族や会社など、団員を取り巻く皆さんの消防団活動への理解と協力が必要です。消防団を運営するための環境づくりに皆さんのご協力をお願いします。

消防団に入団するには？

18歳以上で、市内に住ままたは勤務している方が対象です。

入団を希望する方は、地域の消防団またはお近くの消防署まで問い合わせください。

消防本部 ☎0530041